

AB20050009 J2

asahi.com

» 新ツールバー登場: ウォークマンスティック当たる

» 恐竜博2005: 名古屋で好評開催中

| 朝日新聞社から | アスパラクラブ | クラブA&A | 携帯サービス | Web朝日新聞 | サイトマップ | 文字拡大・音声

社会 スポーツ ビジネス 暮らし 政治 国際 文化・芸能 ENGLISH マイタウン

天気 | 住まい | 就職・転職 | BOOK | 健康 | 愛車 | 教育 | サイエンス | デジタル | トラベル | 囲碁・将棋 | 社説・コラム | ショッピング | be

広告特集 企画 朝日新聞社広告局

入社のための

法科大学院の選り方

広告特集 企画 朝日新聞社広告局

放送大学

好きが深まる
自分が輝く

広告特集 企画 朝日新聞社広告局

VISION asahicom

立教大学の改革と挑戦

教育

asahi.comトップ > 教育 > 教育一般

学校独自にクラス編成 文科省が法改正案

2005年07月31日07時20分

文部科学省は30日、公立小中学校が自らの裁量で学級編成を行えるように制度を改正する方針を固めた。これにより、個々の学校が、学年ごとに学級の人数を変えたり、不登校対応に専念する教員を置いたりするなど、さまざまな問題を抱える実情に合わせて対応できるようになる。これまでの学級編成の基準を定めていた義務教育標準法の改正案を次期通常国会に提出する。

学級編成に関する権限の法改正前後の比較

	現行	改正後
国	【標準】 1学級40人	【標準】 1学級40人
都道府県	【標準】 県一律の学級定数	
市町村	【編成】 学級編成の裁量が認められる	【標準】
学校		【編成】

学級編成に関する権限の法改正前後の比較

文科省はこの秋をめどに義務

教育改革の方向性を取りまとめる。文科相の諮問機関の中央教育審議会も今月出した審議経過報告で「現場の主体性と創意工夫で教育の質を高める」と提言しており、今回の制度改正は、これを具体化するものになる。

これまでの制度では、1クラス40人以下という国が示した標準の中で、都道府県がそれぞれ学級の児童・生徒数を決め、それに基づき市町村が学級編成を実行してきた。法改正され

教育一般

- ▶ 学校独自にクラス編成 文科省が法改正案(07/31)
- ▶ 10歳の張君、大学に合格 中国(07/29)
- ▶ 先生の平均年齢、小中高とも過去最高 文科省調査(07/28)
- ▶ 都教委、「つくる会」教科書を採択 中高一貫校向け(07/28)
- ▶ 国歌斉唱時の起立、「義務ない」と提訴 神奈川の教職員(07/28)



ゆき姐の子育て応援エッセー
嗚呼 言うは易く行は難し!

きれいな国 日本
「ゆき姐(ねえ)」でおなじみの兵藤ゆきさんが、毎週ニューヨーク(NY)からお届けします。NYでの体験や日々のできごとなど、子育てについての心温まる応援エッセーです。



NIE 教育に新聞を

新聞、ニュースを調べ学習や自由研究に役立てるページです。[詳細]



ののちゃんのDO科学

クーラーはなぜ冷えるの?

この記事を手がかりに

ると、学級編成権は学校に移譲され、学級定数の基準を決める権限も都道府県から市町村に移ることになる。

改正案によると、国が示す「40人学級」の標準定数は変わらないが、習熟度別指導などのため上積みされる追加配置(加配)分の教員も含めて活用することによって、学校ごとの考え方を学級編成に反映させることができるようになる。

例えば、ある小学校に80人の児童が入学した場合、「加配」された教員が1人いて、校長がこの先生を活用して3クラスに分けようとしても、県の学級定数基準に基づいて市町村が40人ずつと決めれば2クラスとするしかなかった。

しかし、法改正すれば、この「加配」の教員を習熟度別指導に充てることも、80人を26・27・27人の3クラスに分けて少人数化することも学校が選択できるようになる。

文科省によると、こうした上積みされた「加配」の教員は現在、全国の公立小中学校に約5万4000人いる。さらに、文科省は今後5年間で1万人程度増やすよう来年度予算の概算要求に盛り込む方針だ。計算上は、公立学校1校当たり約2人の教員が上積みされる。これらが学校単位での学級編成に活用できることになる。

学校の自由裁量が拡大することによって、小学校入学直後の子どもが学校になじめない問題に対応するための少人数学級化や、不登校対策のための専門教員配置などが進むと想定される。また、全児童・生徒の約6%にのぼるともされるLD(学習障害)やADHD(注意欠陥・多動性障害)など軽度発達障害のある子に対する教育の充実を図ることも可能だ。

〈加配〉国の標準定数(40人)によって算出された「基礎定数」と呼ばれる必要最小限の教員数に上積みして教員を配置すること。習熟度に応じて学級を分割指導するために上積みするほか、大震災が起きた後の子どもの心のケアのために追加配置されるなどさまざまな種類がある。



new

中国、元切り上げ 2%幅、米に配慮 複数通貨と連動化



わくわくネット大阪発

「学力テスト、増える民間委託」学力低下への不安から自治体の学力調査が増え、問題づくりの大半を民間が担っているそうです。多忙な教師はそこまで余裕がもてないでしょう。子どもの学力を向上させるには、教師にこそゆとりを持ってもらえるようにすることが大切かもしれません。(07/26) [全文]



[AsahiWeekly]

〈Column〉

new 映画が伝える「戦争、平和、9条」
タブーを破りヒトラー描く、監督の思いは?